

令和4年7月26日(火)

少林寺拳法競技の全国大会へ出場します

令和4年度全国高等学校総合体育大会「少林寺拳法競技大会」及び第49回全国高等学校少林寺拳法大会へ出場する鳥羽商船高等専門学校の選手7人が市長室を訪問されました。



3年生は高校生最後の全国大会出場となり、選手たちからは「思い残すことがないよう頑張りたい」「3年生最後の大きな試合、実力を出し切りたい」「練習の成果を出せるよう全力をつくしたい」と意気込みを話してくれました。

中村市長は「少林寺拳法は鳥羽商船のみなさんにとっては伝統となりつつあるのではないかと。組演武、団体演武での出場ということなので、選手のみなさんが息をあわせて実力を出し切って、鳥羽の名を全国に知らしめてきてほしい」と激励しました。

——出場選手（いずれも鳥羽商船高等専門学校）——

西井 峻人さん（高3 組演武、団体演武）、水谷 怜慈さん（高3 組演武、団体演武）、
山下 惺太さん（高3 団体演武）、前田 遙さん（高2 組演武、団体演武）、鈴木 奏
羽さん（高2 組演武、団体演武）、長崎 玄武さん（高2 団体演武）、野辺 優一郎
さん（高2 団体演武）